

工業部会視察研修会

【目的】

地域固有の歴史的資源の活用法として、古民家を活用したビジネス、まちづくり、地域活性化が注目されており、古民家を宿泊施設や商業施設、飲食店やカフェとして再生、利活用している事例が増えている。そこで、安来市商工会工業部会では「古民家を活用したビジネス、まちづくり、地域活性化」をテーマとし、その事例について調査研究することを目的とする。



【美保館の概要】

江戸時代には北前船の寄港地として古くから海上交通の要所として栄えた美保関にある文化財指定の館をもつ老舗割烹旅館。1908年に竣工し、2004年に国の登録有形文化財に登録された本館は、茶室建築の手法を取り入れた数寄屋造りが特徴で、現在も建具や電灯など当時のものを使用している。

2019年には空き家の古民家を改修した「別邸 柘榴（ZAKURO）」、「別邸 月奈離宮（TSUKINA）」、「ゲストハウス 神邑（KAMIMURA）」3棟をオープンした。中でも島根大建築デザイン学科の学生がデザインから改修に取り組んだ神邑は話題となった。

【視察研修会概要】

- 日 時：令和元年11月9日（土）
- 場 所：美保館 松江市美保関町美保関 570 TEL：0852-73-0111
- 内 容：9:00～ 広瀬本所出発 →9:30 伯太支所出発
 10:30～12:30 美保館本館、離れ、古民家を活用した別邸、ゲストハウスの視察研修
 講師：美保館 専務取締役 定秀 陽介 氏
 12:30～14:00 異業種交流会 美保館本館大広間
 14:00～15:30 美保関灯台、美保神社周辺散策
 15:30～ 美保関出発 →16:30 伯太支所到着 →17:00 広瀬本所到着
- 移動手段：送迎バス
- 対象者：安来市商工会員（商業部、工業部問いません）
- 参加費：5,000円
- 申込期限：令和元年10月31日（木）
- 申込先：安来市商工会【担当：戸屋 TEL：32-2155/FAX：32-2396】

工業部会視察研修参加申込書 安来市商工会 FAX：32-2396

事業所名：

連絡先：TEL

FAX

携帯

参加者氏名

参加者氏名

主催：安来市商工会 工業部会